「ぼ」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「ぼ」で始まる語彙辞典 4

おわりに 11

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「ぼ」で始まる語彙辞典

ぼう - い【暴威】
荒々しい勢い。乱暴な威勢。「台風が―をふるう」

ぼう - いん【暴飲】
［名］（スル）
酒を度を過ごして飲むこと。「―して肝臓をこわす」「―暴食」

ぼう - がい【望外】
［名・形動］
望んでいた以上によい結果であること。また、そのさま。思いのほか。「―な（の）幸せ」「―な（の）出世」

ぼう - きょう【望郷】
故郷をなつかしく思いやること。懐郷。思郷。「―の念にかられる」

忘形(ぼうけい)の交わり
《「唐書」孟郊伝から》
身分や貧富などを問題にしない交わり。隔てのない交わり。

棒先(ぼうさき)を切・る
人に頼まれた買い物などの代金のうわまえを取る。棒先を撥(は)ねる。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ぼう - さつ【謀殺】
［名］（スル）
あらかじめ計画して人を殺すこと。「保険金目当てに―する」→故殺

ぼうず - くさ・い【坊主臭い】
［形］［文］ばうずくさ・し［ク］
すること、考えることなどに仏教的なくさみがある。抹香臭い。「話が―・くなる」

ぼう - だ【滂沱】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 雨の降りしきるさま。
② 涙がとめどもなく流れ出るさま。
③ 汗・水などが激しく流れ落ちるさま。

ぼう - まん【膨満】
［名］（スル）
いっぱいにふくれあがること。「腹が―する感じ」

望洋（ぼうよう）の嘆（たん）
偉大な人物や深遠な学問に対し、自分の力のなさを嘆くこと。

ぼう - りゃく【謀略】
人をあざむくようなはかりごと。「―をめぐらす」「敵の―に乗る」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

棒(ぼう)を飲(の)んだよう
立ったまま動かないでいるさま。体をかたくしてじっと立っているさま。「驚きのあまり―になる」

ぼく‐しょ【墨書】
［名］(スル)
墨で書くこと。また、その書いたもの。「座右の銘を―する」

ぼくねん‐じん【朴念仁】
無口で愛想のない人。また、がんこで物の道理のわからない人。わからずや。

ぼく‐ぼく
［副］(スル)
土などが乾いてやわらかく崩れそうなさま。「―（と）した土」

ぼ‐しょく【暮色】
夕暮れの薄暗い色合い。暮れかかったようす。「―が迫る」

ぼしょく‐そうぜん【暮色蒼然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
夕暮れの薄暗いさま。「―たる街路」

ぼ‐じょう【慕情】
慕わしく思う気持ち。特に、異性を恋い慕う気持ち。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ボタンの掛(か)け違(ちが)い
対処の方法を誤り、そのことが原因であとから不都合が生じたり、双方の間で食い違いが生じたりすること。

ボタンを掛(か)け違(ちが)・える
対処の方法を誤り、そのことが原因であとから不都合や食い違いが生じる。

菩提(ぼだい)を弔(とむら)・う
死者の冥福(めいふく)を祈って供養を行う。「亡き父の―・う」

ぼっ‐きゃく【没却】
［名］(スル)
無視すること。念頭におかないこと。「自我を―する」

ぼっ‐きょう【木強】
［名・形動］
かざりけがなく一徹であること。また、そのさま。武骨。「―な老爺」

ぼっ‐こう【勃興】
［名］(スル)
にわかに勢力を得て盛んになること。「新国家が―する」

ぼつ‐が【没我】
物事に熱中して我を忘れること。無私無欲になること。「―の境地」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ぼつ - こうしょう【没交渉】
［名・形動］
交渉がないこと。かかわりをもたないこと。また、そのさま。無関係。「世間とは―な生活を送る」

ぼつ - しゅみ【没趣味】
［名・形動］
趣味のないこと。おもむきに乏しいこと。また、そのさま。「仕事オンリーの―な（の）人間」

ぼつ - じょうしき【没常識】
［名・形動］
常識がないこと。また、そのさま。非常識。「―な行為」

ぼつ - ぜん【勃然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 急に、勢いよく起こるさま。「―として雄心がきざす」
② 顔色を変えて怒るさま。「―として色をなす」
③ 思いがけないさま。突然。

ぼつ - ふうりゅう【没風流】
［名・形動］
風流を解さないこと。また、そのさま。「―な堅物」

ぼつ - ふうりゅう【没風流】
［名・形動］
風流を解さないこと。また、そのさま。「―な堅物」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ぼて - ぼて
［副］（スル）
いかにも厚ぼったくて重そうな感じのするさま。「―（と）肉のついた腹」「―した厚地のコート」

ぼて - ぼて
［形動］に同じ。
「―に着ぶくれる」

ぼて - ぼて
［名］
野球で、打った球に勢いがないこと。「―の内野ゴロ」

ぼん - ぐ【凡愚】
平凡でおろかなこと。また、その人。「―の身」

ぼん - こつ【凡骨】
平凡な才能や素質。また、その人。「―のなしうるわざではない」

ぼん - しょう【凡小】
［名・形動］
平凡で器量の小さいこと。また、そのさま。「―な（の）作家」

盆(ぼん)と正月が一緒に来たよう
うれしいことが重なること、また非常に忙しいことのたとえ。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ぼん - よう【凡庸】
［名・形動］
平凡でとりえのないこと。また、その人や、そのさま。「―な（の）人物」

ぼん - りょ【凡慮】
平凡な考え。また、凡人の考えること。「―の及ばないところ」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　　↓　　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.